

# 社会福祉法人溪流会 個人情報保護方針

社会福祉法人溪流会に所属する特別養護老人ホーム草花苑、居宅介護支援事業所草花ケアサポート、訪問介護事業所草花ホームケア（以下溪流会）は、より良い介護サービスを受けていただけるよう、日々努力を重ねております。「利用者等の個人情報」につきましても、適切に保護し管理することが非常に重要であると考えております。そのために社会福祉法人溪流会では個人情報に関連する法令、その他関連法令及び厚生労働省のガイドラインを遵守し、以下の個人情報保護方針を定め確実な履行に努めます。

## 1. 個人情報の収集について

溪流会が利用者等の個人情報を収集する場合、介護サービスの提供に関わる範囲で行います。その他の目的に個人情報を利用する場合は、利用目的をあらかじめお知らせし、ご了承を得た上で実施いたします。

## 2. 個人情報の利用及び提供について

溪流会は、利用者等の個人情報の利用につきましては以下の場合を除き、本来の利用目的の範囲を超えて使用致しません。

- ・利用者等の了解を得た場合
- ・個人の識別あるいは特定できない状態に加工して利用する場合
- ・法令等により提供を要求された場合
- ・著しく生命に影響を及ぼす恐れのある場合

溪流会は、法令の定める場合を除き、利用者等の許可なくその情報を第三者に提供いたしません。

## 3. 個人情報の適正管理について

溪流会は、利用者等の個人情報について正確かつ最新の状態に保ち、漏えい、紛失、改ざん及び不正なアクセスを防止することに努めます。

## 4. 個人情報の開示・修正等について

溪流会は、利用者等の個人情報について利用者等が開示を求められた場合には、法令の定めに従い遅滞なく内容を確認し対応いたします。また、内容が事実でない等の理由で訂正を求められた場合にも、調査し適切に対応いたします。

## 5. 法令の遵守と個人情報保護の仕組みの改善

溪流会は、個人情報の保護に関する日本の法令、その他の規範を遵守するとともに、上記の各項目の見直しを適宜行い、個人情報保護の仕組みの継続的な改善を図ります。

平成22年 4月  
社会福祉法人溪流会  
理事長 前田 裕也

※ 1. 単に個人の名前などの情報のみを消し去ることで匿名化するのではなく、あらゆる方法をもってしても情報主体を特定できない状態にされていること。

2. 第三者とは、情報主体および受領者（事業者）以外をいい、本来の利用目的に該当しない、または情報主体によりその個人情報の利用の同意が得られていない団体または個人を指す。